おおくす

福平小学校だより８月号
令和７年８月21日発行
児童数1154人　学級数51

あいさつは　人の心を　つなぐ糸　　６年　髙橋　海晴

福平小HP用QRコード

夏休みを振り返り、人権と平和を考える

校　長　藤﨑　隆博

残暑お見舞い申し上げます。保護者、地域の皆様、いかがお過ごしでしょうか。子供たちは、学校生活を離れ、それぞれの家庭や地域で充実した夏休みを過ごしていることと思います。

さて、７月にお配りした学校だよりでは、夏休み中に「律する力」を育てることについてお伝えしました。「自分を律する力」とは、目標に向かって努力し、自らの行動をコントロールする力のことです。この「自分を律する力」は、集団生活の中で他者との調和を図る上でも重要です。そして、その調和は、より大きな視点で見れば、平和な社会を築くための第一歩にもなります。

夏休みは、時間や行動を自分で決める機会が増えるため、「律する力」を育てる絶好の機会です。お子様は、毎日決まった時間に起きる、計画的に宿題を進める、ゲームや動画の時間を守るなど、自分で決めた約束事を守れたでしょうか。ぜひ、親子でこれまでの生活を振り返り、残り少ない夏休みをより一層充実させるために、一緒に計画を見直してみてください。このような話合いは、子供が自分自身を振り返り、次に生かすための大切な一歩となります。

ところで、今年は、御存じのとおり、昭和100年、戦後80年の節目の年です。全国各地で開催された平和を祈る式典では、子供たちによる平和への思いを込めたスピーチもありました。スピーチでは、平和な世界を実現するために、一人一人ができることについて力強く訴えかけました。戦争の悲惨さを語り継ぐことはもちろん大切ですが、それと同時に、平和な社会を築くために何ができるのか、どのように行動すればよいか考え、行動に移すことが重要です。

子供たちが、日々の生活の中で、友達と意見がぶつかったときにどうするか、困っている人がいたらどのように声をかけるか、そういった小さな一つ一つの行動が、平和な社会をつくる第一歩となります。御家庭でも、ニュースや新聞記事をきっかけに、世界で起こっていることについて話し合ったり、自分たちの身近なことから平和について考えたりする機会を設けてみてはいかがでしょうか。

折しも８月は、「人権啓発強調月間」です。お子さんと一緒に、人権について考えてみませんか。「人権」とは、「人が幸せに生きていくために、生まれながらにしてもっている権利」のことです。

御家庭での会話の中で、「相手の気持ちを考えてみよう」「一人一人の違いを大切にしよう」といった温かい言葉をかけてください。それが、お子さんの人権意識を育む第一歩となります。子供たちが互いを認め合い、笑顔で過ごせる社会を一緒につくってまいりましょう。

最後になりますが、保護者、地域、関係機関の皆様方には、引き続き、家庭や地域での見守りをお願いいたします。体調がすぐれない、生活リズムが戻らない、夏休み明けの登校に不安を感じているなど、お困りごとがありましたら、遠慮なく学校に相談してください。

【学校からのお知らせ・お願い】

○　23日（土）に「PTA愛校作業」を実施します。土曜日の朝早くからの作業になりますが、たくさんの方々が御協力くださるようで、大変ありがたいです。受付が7時から（作業開始は７時半から）となっております。熱中症対策を講じながら、無理のない範囲で御協力くださいますようお願いします。（詳細は7/11配信のマチコミメールにて御確認ください。）

○　残り10日となった夏休み。事故等の報告もなく、児童が元気に過ごせていることが何よりです。残りの夏休みも、健康第一＆安全第一で楽しく過ごしてくれることを願っています。

９月の行事予定

日	曜	行事名
1	月	始業式　いじめ問題を考える週間（～5日）
2	火	学期始め校時（全学年5時間授業）　PTA理事会
5	金	移動図書館　校納金引落日
16	火	身体計測・視力検査（～26日）
17	水	6年・修学旅行（～18日）
19	金	移動図書館　6年・修学旅行休養措置日
25	木	4年・ボランティア出前講座（～26日）
26	金	2年・市立図書館及び市立科学館見学 3年・動物園探検

※あくまで予定です。変更もあり得ますので御了承ください。